

開かれた行政をめざして 未来を拓く 都留まちづくり会議

未来を拓く都留まちづくり会議』



皆さんの声を！『まちづくり』
は皆さんのが主役です



未来を拓く
都留まちづくり会議の様子

市では新時代にふさわしい健康で生きがいのある市民の暮らしの実現を目指し、市民参加型・提案型の市民主体によるまちづくりを進めるため、未来を拓く都留まちづくり会議を実施しています。

今年度は教育行政をテーマに市内三中学校の父兄50名により11月28日に開催しました。

皆さんから頂きました貴重な提言や意見をこれからの方策に反映していきます。

これからも市民主体のまちづくりに向けて各分野ごとに会議を継続的に開催いたしますので皆さんのご協力をお願いいたします。

ネイチャーセンター ガイド (36)

北風吹き荒れるこの季節、いかがお過ごしでしょうか？

今年もまずは雪の降り。山にも木々にも私たちにも「木」というおおきな「恵み」をあたえてくれました。山につもった雪はいずれは解けだし、私たちの生活になくてはならないものになることでしょう。

●1階展示フロアでは・・・ 「竹細工コーナー」

手づくりすることで学べるもののは、ばかりしません。創造し、失敗し、工夫し、手直しして完成へと続いていきます。

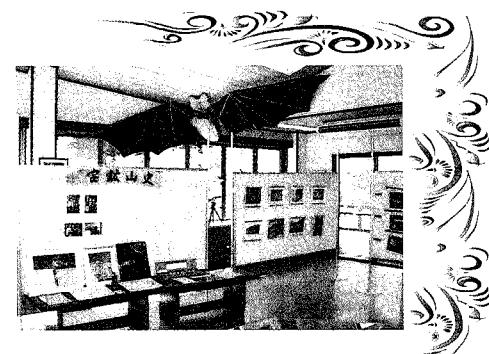
【凧・独楽づくりにチャレンジ！】
2月は、都留市のふるさとカレンダー1月に掲載してある凧上げをテーマに「凧」「独楽」をメインに展開しています。開館時間内であればいつでもつくれるよ。
さあ、チャレンジしてみよう！



●2001年のイベントが 決定しました！

今年も装いも新たにイベントが決定しました。ちょっとした大胆な企画も盛り込んであります。

パンフレットについては、宝の山ふれあいの里ネイチャーセンターや市役所、ミュージアム都留、各コミュニティセンターに備えています。



「展示ってなんだろう？」

センターではこの冬から展示とはいったいなんなのか？という「そぼくな疑問」をもって展示替えをしています。

来館者の方々に伝えたいものは何なのか？

都留市のものつ大自然を伝えるために、自然からの警告を伝えるためにどうすればいいのかを探究していきます。

●雪の日は・・・

「動物たちの足跡さがしにでかけてみよう」

雪の上にのこる動物や野鳥の足跡を追いかけてみませんか。いつたいどこへ行っているのかな？



連絡・問合先

宝の山ふれあいの里ネイチャーセンター
開館時間：午前9時から午後4時まで休館
日：月曜日、祝祭日の翌日 ☎(45) 6222